

2021年度決算説明資料

2022年5月31日



株式会社 **中電工**

【説明者】 代表取締役社長 迫谷 章

Copyright©2022CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

目次

ご説明内容

1	2021年度業績
2	2022年度業績予想
3	中期経営計画2024〔2021～2024年度〕の取り組み
4	参考情報(会社概要他)

1. 2021年度業績

2021年度業績（事業環境と当社グループの概況）

建設業界

- 公共設備投資は高水準にあり、民間設備投資に持ち直しの動き
- 厳しい受注競争や労働者不足、原材料価格の高騰に加え、コロナ禍による影響が懸念

当社グループの概況

- 中期経営計画2024をスタート
- 中国地域の基盤強化や都市圏の事業拡大、業務改革の推進などに取り組む

2021年度業績（損益計算書:連結）

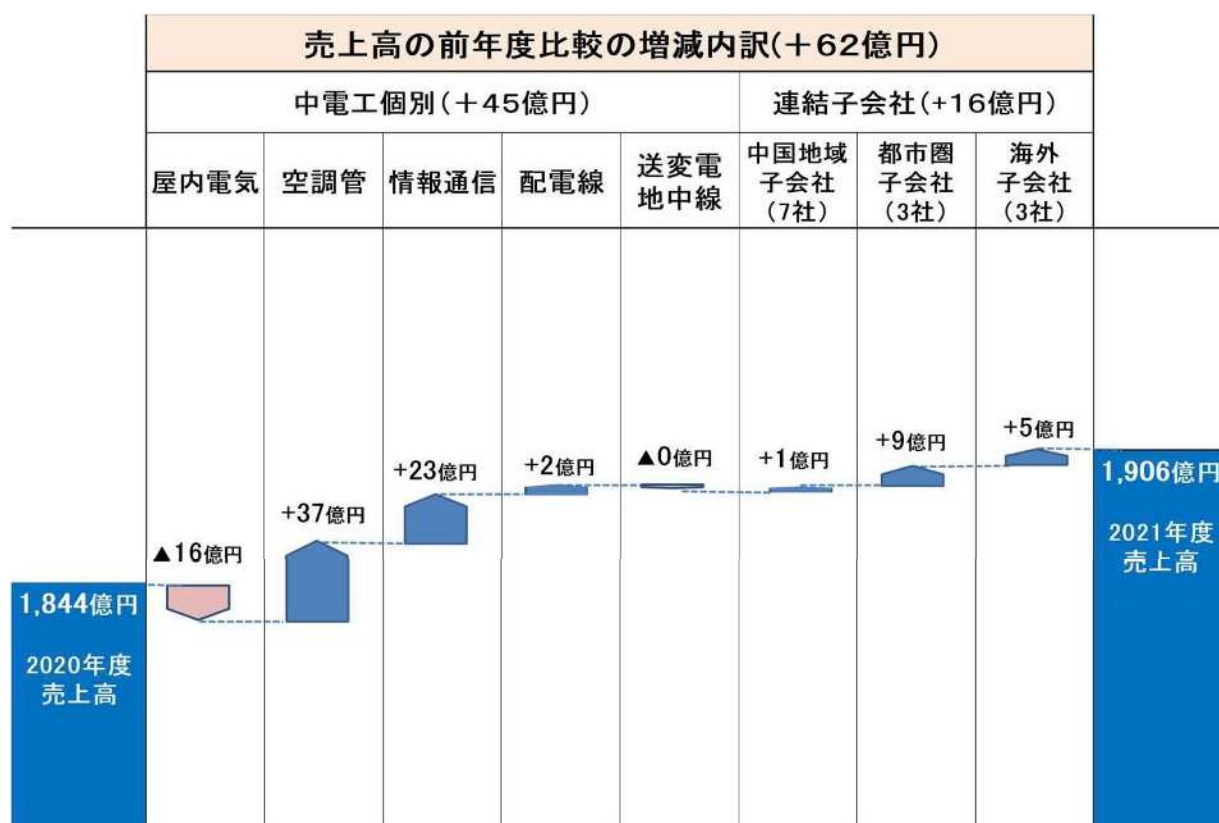
対前年度「増収・営業利益増益」

- 売上高は10期連続増収（中電工個別45億円増、連結子会社16億円増）
- 営業利益は3期連続増益（中電工個別前年並み、連結子会社3億円増）

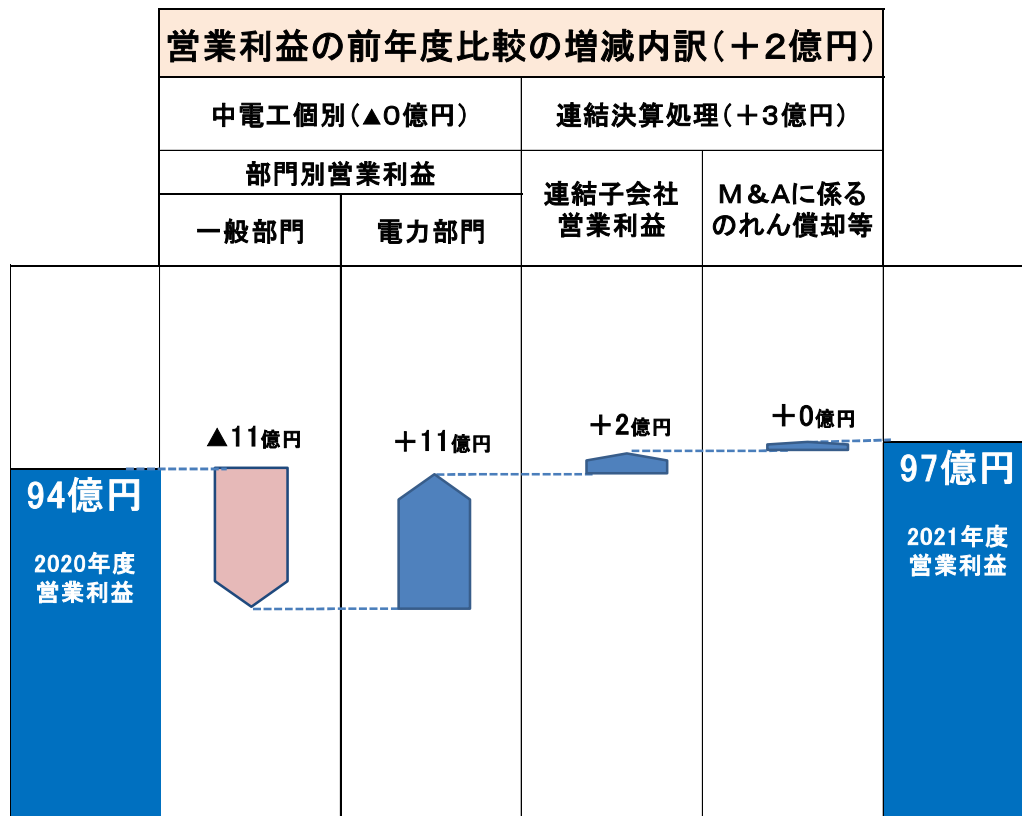
連結業績	2020年度	2021年度	増減額	前年比
売上高	1,844億円	1,906	62	103%
売上原価	1,590億円	1,651	60	104%
売上総利益	(13.8%) 254億円	(13.4%) 255	1	101%
販管費	159億円	158	▲1	99%
営業利益	(5.1%) 94億円	(5.1%) 97	2	103%
経常利益	(6.5%) 118億円	(6.3%) 119	0	101%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(4.4%) 81億円	(3.5%) 66	▲14	82%

※()内は売上高利益率

2021年度業績（売上高の前年度比較の増減内訳:連結）



2021年度業績（営業利益の前年度比較の増減内訳:連結）



2021年度業績（貸借対照表:連結）

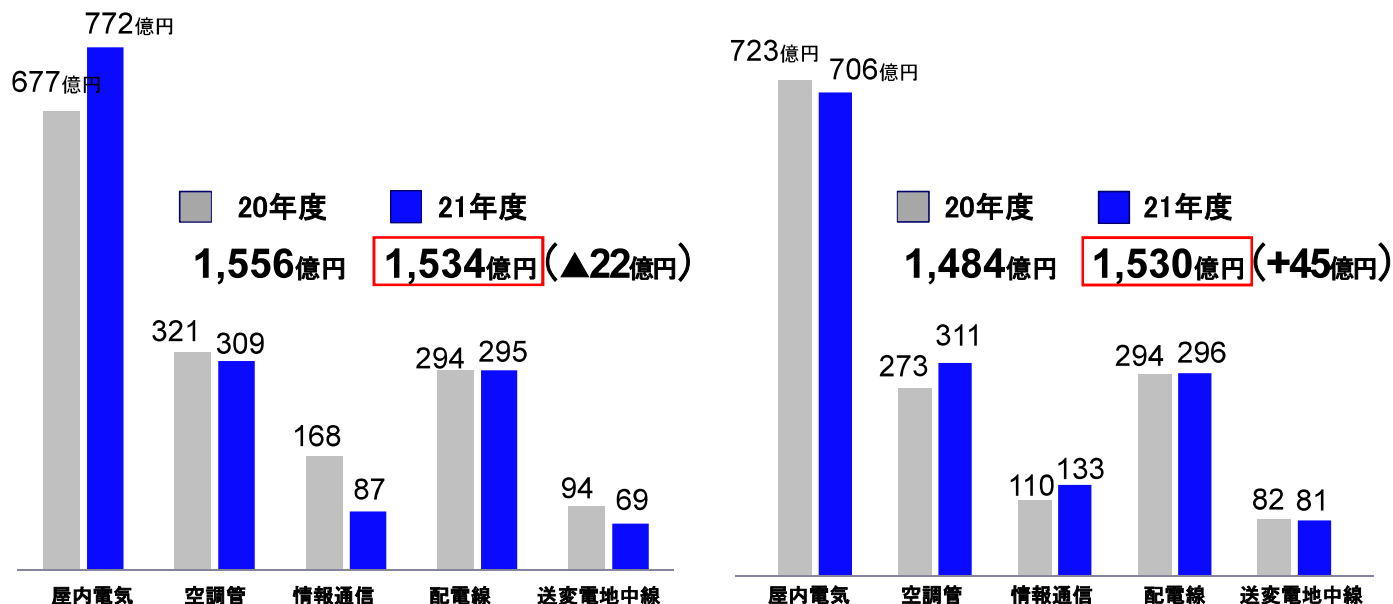
	2021年3月末	2022年3月末	増減	主な増減要因
流動資産	1,082億円	1,149	66	完成工事未収入金等 86
固定資産	1,682億円	1,647	▲34	投資有価証券 ▲30
資産合計	2,765億円	2,797	32	
流動負債	439億円	488	48	支払手形等 46
固定負債	137億円	145	7	
負債合計	577億円	633	56	
純資産合計	2,187億円	2,163	▲24	その他有価証券評価差額金 ▲16 自己株式 ▲8
負債純資産合計	2,765億円	2,797	32	
自己資本比率	77.6%	76.2	▲1.4	

2021年度業績（部門別受注高・売上高:個別）

- 受注高は、1,534億円と対前年度22億円減（主に情報通信が減少）
- 売上高は、1,530億円と対前年度45億円増（主に空調管と情報通信が増加）

受注高

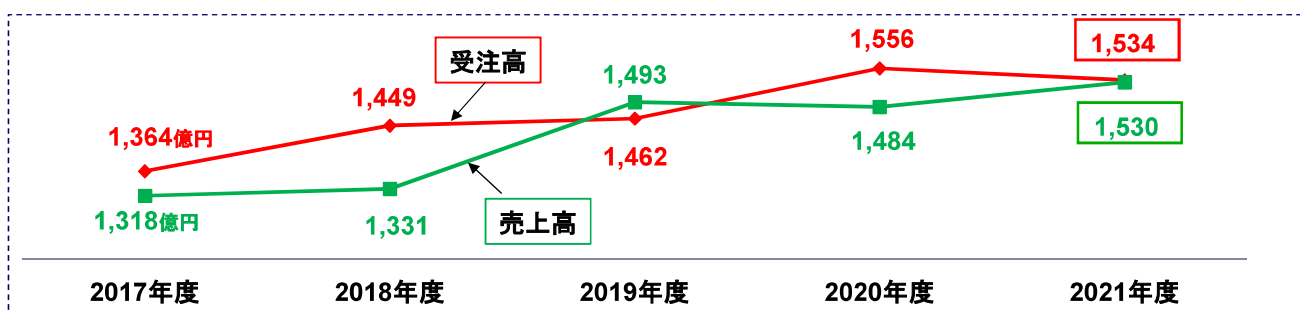
売上高



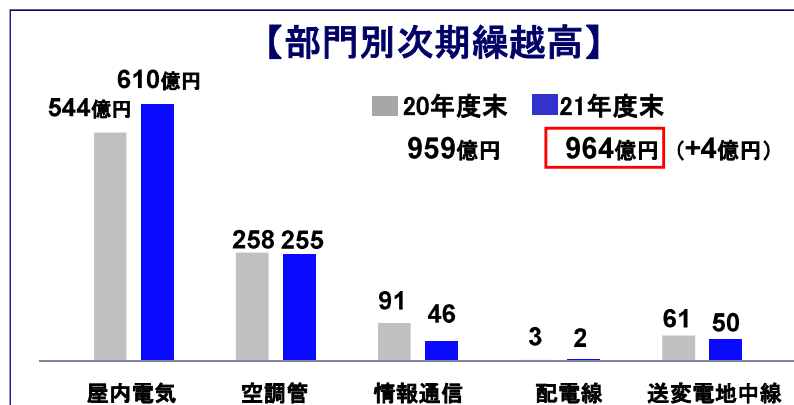
2021年度業績（部門別受注高・売上高:個別）

- 受注高・売上高ともに1,500億円超

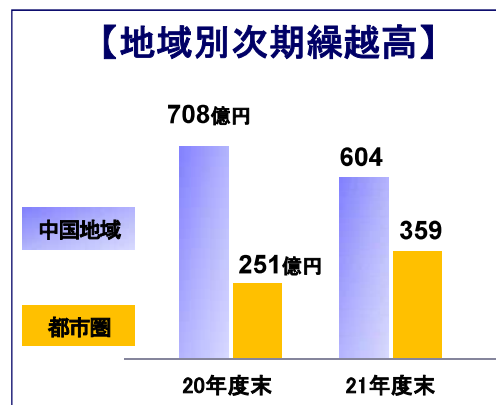
【受注高・売上高の推移】



【部門別次期繰越高】



【地域別次期繰越高】



2. 2022年度業績予想

2022年度業績予想（連結）

「増収・増益」の見込み

- 売上高は増加（中電工個別9億円増、連結子会社43億円増）
- 営業利益は売上総利益の増加などにより、増益の見込み

連 結 業 績	2021年度		2022年度予想		増減額	前年比
売 上 高		1,906 _{億円}		1,960	53	103%
営 業 利 益	(5.1%)	97 _{億円}	(5.1%)	100	2	102%
経 常 利 益	(6.3%)	119 _{億円}	(6.2%)	122	2	102%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	(3.5%)	66 _{億円}	(3.8%)	75	8	112%

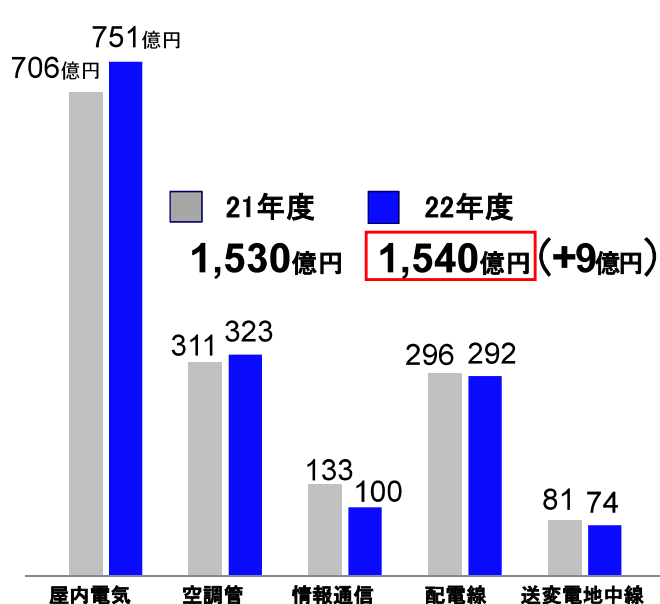
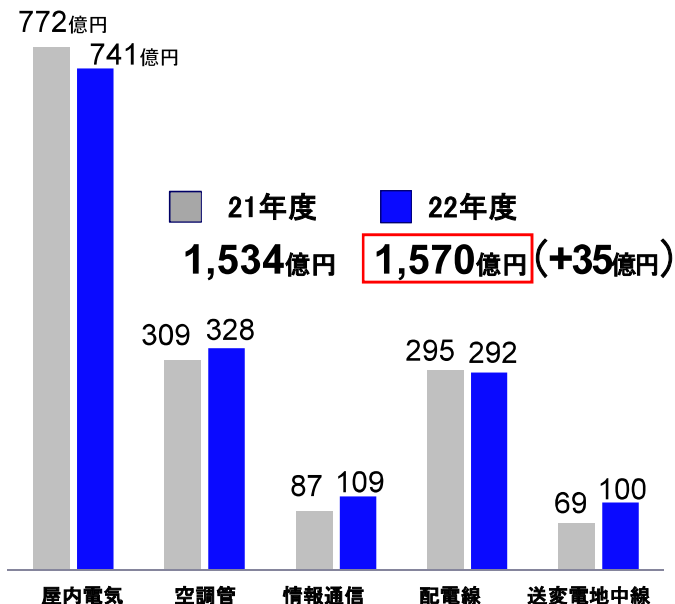
※()内は売上高利益率

2022年度業績予想（部門別受注高・売上高:個別）

- 受注高は、35億円増加の見込み（主に空調管などが増加）
- 売上高は、9億円増加の見込み（主に屋内電気などが増加）

受注高

売上高



12

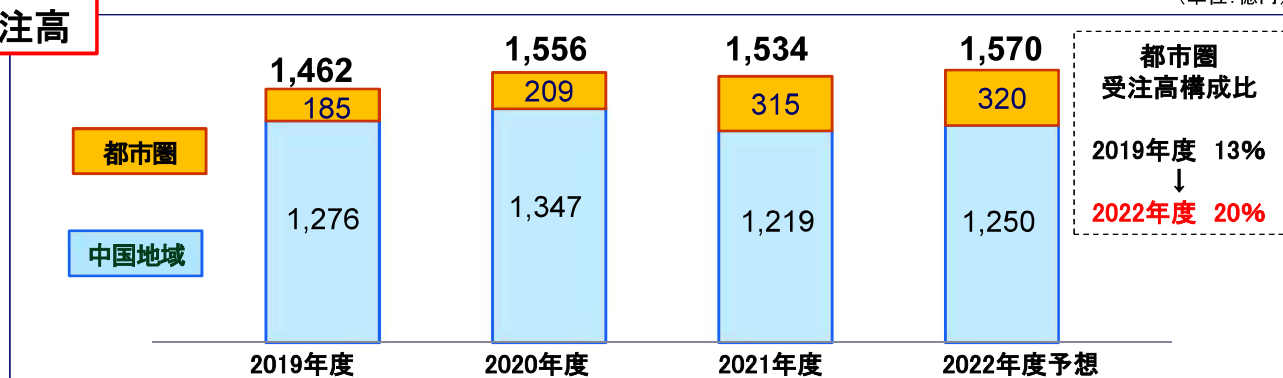
Copyright©2022CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

2022年度業績予想（地域別受注高・売上高:個別）

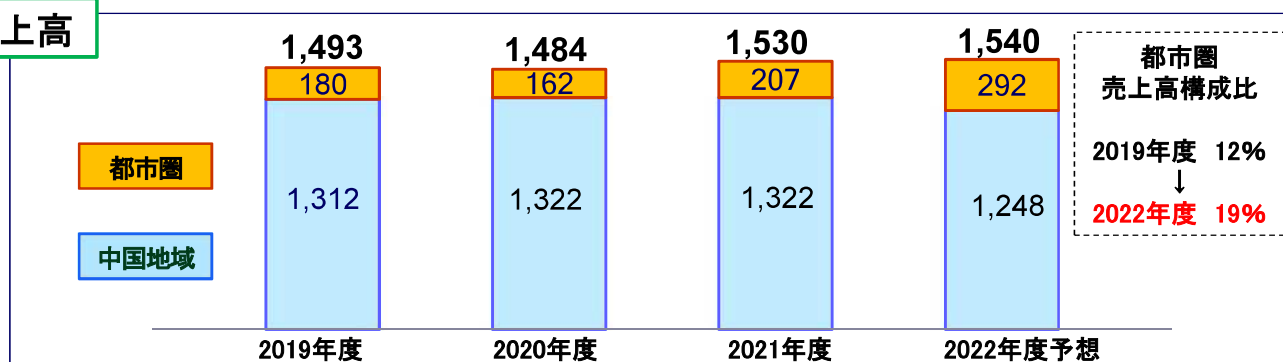
- 中国地域の売上を維持しつつ、都市圏を拡大

受注高

(単位: 億円)



売上高

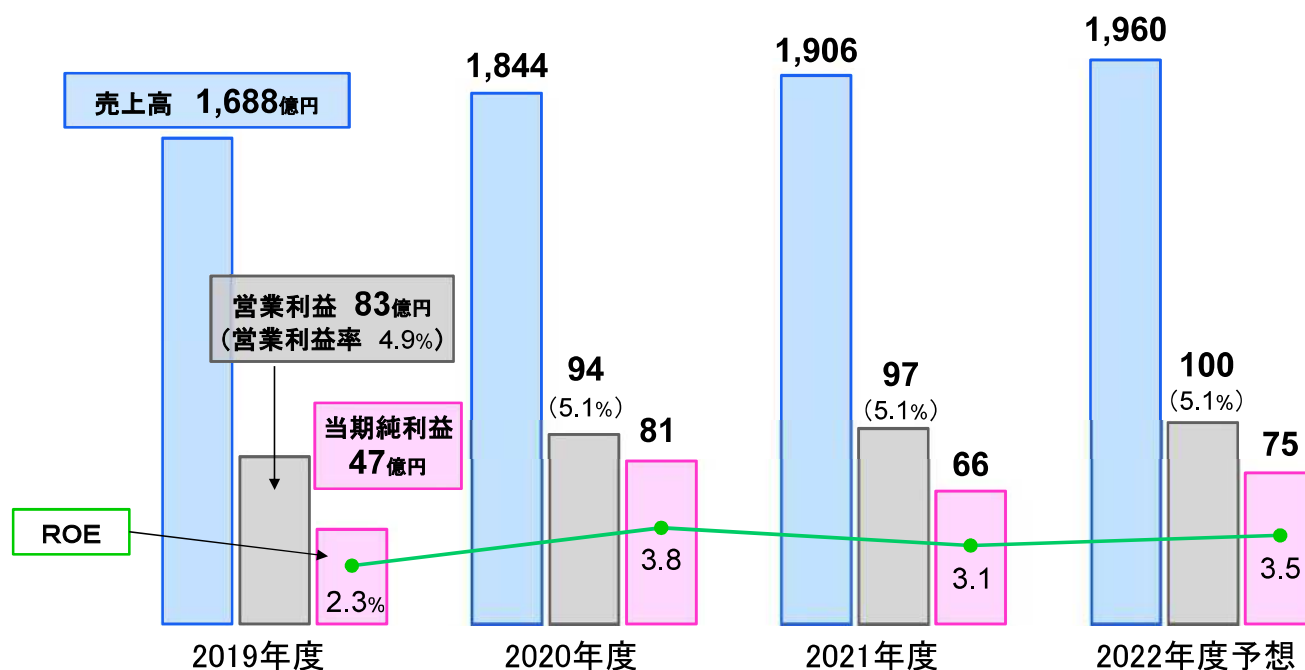


13

Copyright©2022CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

2022年度業績予想（主な経営指標の推移:連結）

- 売上高は11期連続の増収、営業利益は4期連続の増益の見込み
- 営業利益率は前年並み



3. 中期経営計画2024〔2021～2024年度〕 の取り組み

テーマ

「変革と成長」

- 当社グループが引き続き成長を続けていくためには、これまで以上に環境変化に迅速に対応して変革を進めることが不可欠

サブテーマ

「営業・施工体制の強化と利益の拡大」

- 中国地域の基盤強化、都市圏の事業拡大に引き続き取り組み、受注拡大と施工体制を強化
- 施工の効率化、コスト低減等による利益の確保・拡大と競争力強化

「DXと脱炭素化の推進」

- DXによる生産性向上を推進
- カーボンニュートラルに向けて自社の脱炭素化とともに、自家消費型太陽光PPA事業などお客様の脱炭素化をサポート

中期経営計画2024（主要施策）

受注の拡大・施工体制の強化

- ◆ 営業力の強化による受注拡大
- ◆ 実績データの分析やBIM等を活用した設計力の強化・向上
- ◆ 施工体制の強化・拡充
- ◆ グループ企業との連携強化

- ⇒ 情報通信工事部門の事業拡大
- ⇒ 空調管工事部門の体制強化

利益の確保・拡大と競争力強化

- ◆ 工事の平準化やフロントローディング等による施工の効率化
- ◆ 全社およびグループ企業と連携したコスト低減
- ◆ DXの推進による生産性向上

- ⇒ 大型工事での利益の確保・拡大のための検討会の強化
- ⇒ 中型工事および追加工事の確保による利益率の向上

人材育成の強化と働き方改革の推進

- ◆ 施工管理の強化に向けた人材育成
- ◆ グループ全体での技術・技能者の確保・育成
- ◆ 働き方改革の継続および実践、働きがいのある職場の形成

- ⇒ 建設業に罰則付き時間外労働上限規制が適用となる2024年度を1年前倒し、2023年度での目標達成をめざした「働き方改革中期アクションプラン2024」を策定

中期経営計画2024（主要施策）

品質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 電力安定供給への確実な貢献 ◆ お客様満足度の向上
-------	--

⇒日々の高経年化工事に加え、自然災害や緊急工事への迅速な復旧対応
⇒工事全体にわたる品質向上の推進

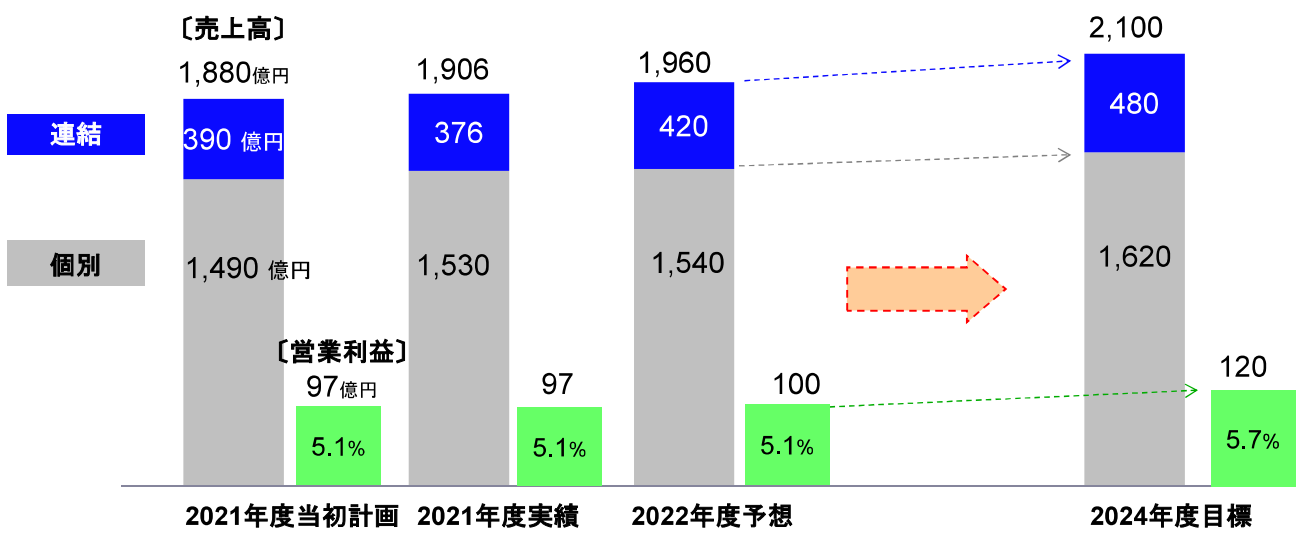
成長投資(M&A・出資等)による事業拡大	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 自社の脱炭素化 <ul style="list-style-type: none"> ・自社社屋への自家消費型太陽光発電の設備など ◆ 脱炭素化支援として環境関連ビジネスの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・自家消費型太陽光PPA事業など ◆ 施工体制の強化等に向けたM&Aの推進 ◆ 技術研究開発
----------------------	---

⇒自社社屋への自家消費型太陽光発電の設置を14カ所でスタート、ZEB化は2カ所
⇒自家消費型太陽光PPA事業では12件の事業化が決定、ZEB化について4件受注

中期経営計画2024（数値目標:連結）

- 「中期経営計画2024」を、グループ一体となって取り組む
- ⇒2024年度目標 売上高2,100億円、営業利益120億円

中期経営計画2024



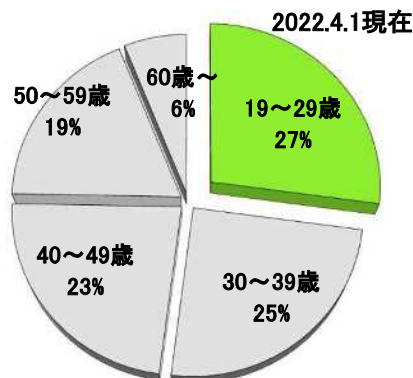
※ %は営業利益率

中期経営計画2024（人材の確保・育成）

定期採用者数

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 予定
119名	138	135	116	150

年齢別構成(個別)



有資格者数

資格名	取得者数		
	18年10月	22年4月	増減
電気工事施工管理技士(1.2級)	1,037名	1,153	116
管工事施工管理技士(1.2級)	278名	291	13
技術士	54名	62	8

※施工管理技士(電気工事・管工事)の複数取得者 59名

30歳未満が3割弱

若年社員の成長

技術力・施工力UP

中期経営計画2024（資本政策の具体策）

資本政策の具体策

持続的な成長のための投資

事業の拡大や人材の確保・育成等、持続的成長に向け、400億円規模の投資を実施する。

- コアおよびコア周辺事業等のM&A
- 人材育成・働き方改革
- 自社の脱炭素化
- 脱炭素化支援として環境関連ビジネスの推進
 - 自家消費型太陽光PPA事業、ESCO等の省エネ提案
 - 再エネへの投資
- 将来有望事業等への投資

再生可能エネルギーへの投資に取り組む

- 2022年3月 サマイデン社の株式等取得および事業連携覚書の締結

中期経営計画2024（サマイデンへ社の出資）

➤ 2022年3月 サマイデン社の株式等取得・事業連携覚書締結

会社の概要（当社出資比率:15.15%）

会社名	Samaiden Group Berhad（サマイデン社）
所在地	マレーシア
事業内容	太陽光発電設備の設計、施工、O&M（運転・保守）および環境コンサルティング事業
営業拠点	マレーシア
業績 (2021年6月期)	売上高 約15億円, 税引後当期純利益 約2億円
資本金	約9.6億円
会社設立	2013年設立

サマイデン社との事業連携によって、現地での再エネ事業への共同投資や太陽光発電工事の共同受注などを実現し、今後成長が見込まれる東南アジアの再生可能エネルギー市場の成長を取込む

中期経営計画2024（株主還元）

株主還元

持続的・安定的な配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）2.7%を目処に配当を行う。

また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。

配当

2021年度^{予定}・DOE 2.75%、年間1株当たり配当金 104円

【参考】配当利回り 4.92%（2022年5月10日 終価 2,115円）
連結配当性向 86.0%、総還元性向 106.1%

自己株式

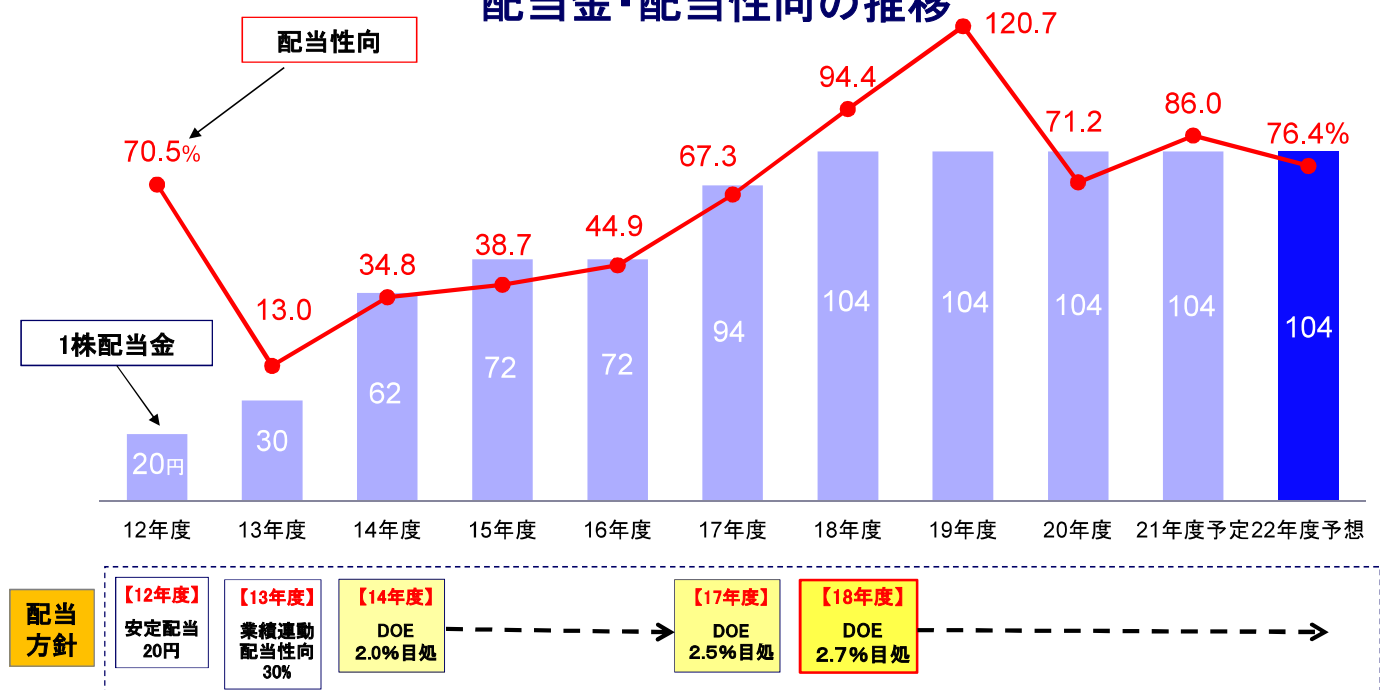
2021年度・・・取得株式数:60万株（取得価額 13億円）

【参考】(2022年3月末現在)
発行済株式の総数 5,813万株（うち自己株式数299万株）

2022年度配当予想（配当金・配当性向）

➤ 22年度もDOE2.7%を目処に年間1株当たり104円を予想

配当金・配当性向の推移



その他（ESGへの取り組み）

環境

- ◆ カーボンニュートラルへの挑戦に向けたロードマップの公表
- ◆ TCFD提言への賛同を表明

社会

- ◆ パートナーシップ構築宣言の公表
- ◆ 障がい者雇用の推進(子会社のベリーネが特例子会社に認定)

ガバナンス

- ◆ プライム市場を選択し高いガバナンス水準を保持

4. 参考情報

参考情報（中電工の概要）

会社名	株式会社 中電工	 <p>本店(中電工平和大通りビル)</p>
代表者	代表取締役社長 迫谷 章	
設立	1944年9月(設立時:中国電気工事株式会社)	
資本金	34億8,190万円	
株式上場	東京証券取引所プライム市場	
本店所在地	広島市	
連結対象企業	13社	
事業内容	総合設備工事業、電材販売、保険代理、リース業	
社員数	4,531名(連結) 3,359名(個別) (2021年度末)	
売上高	1,906億円(連結) 1,530億円(個別) (2021年度)	
総資産	2,797億円(連結) 2,562億円(個別) (2021年度末)	

事業拠点（中国地域）

- 中国地域に9支社を中心に、69事業場を設置
- 効率的な施工体制を進め、緊急の即応体制も整備



28

Copyright©2022CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

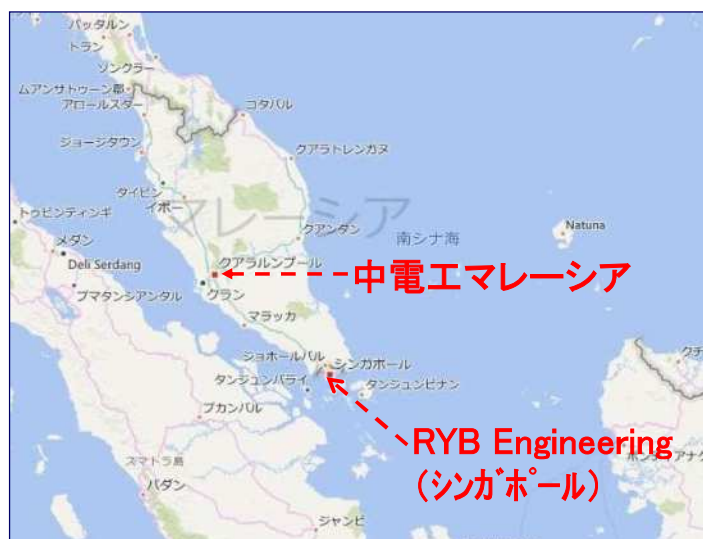
事業拠点（都市圏・海外）

- 都市圏に本部・支社を設置
- 海外の拠点として、マレーシア・シンガポールには子会社

【都市圏】



【海外】



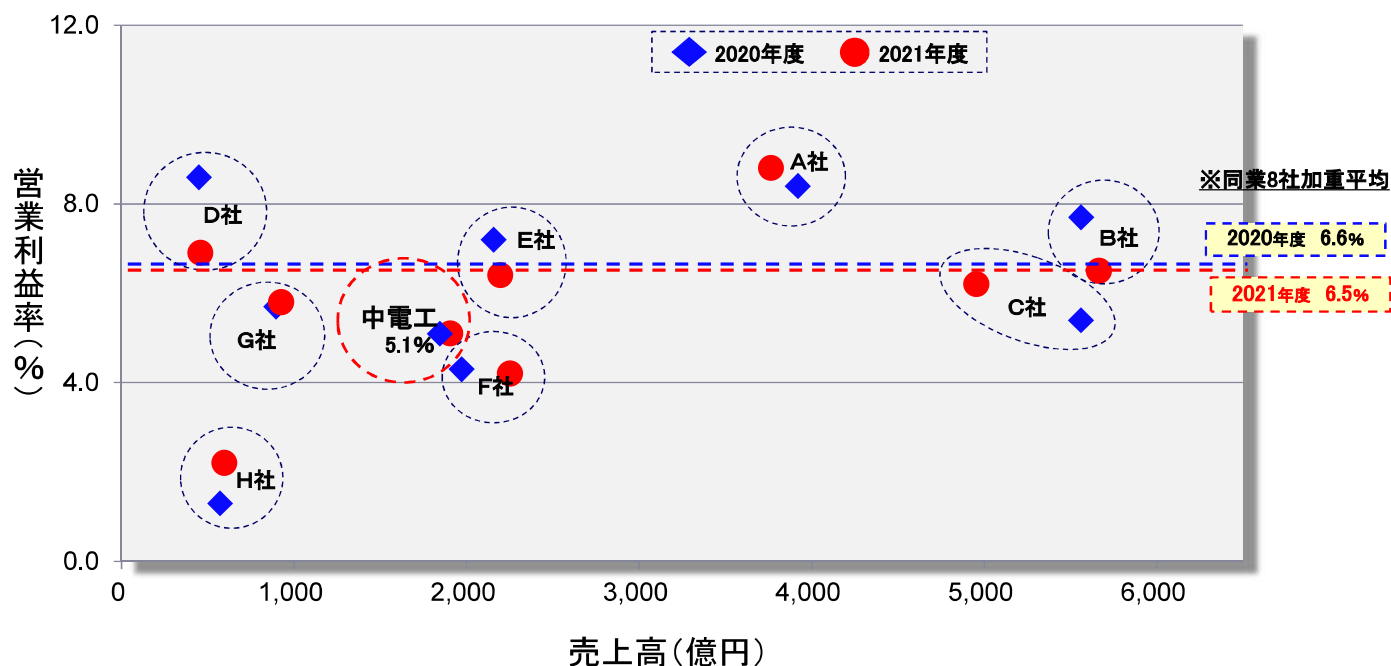
29

Copyright©2022CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

参考情報（売上高と営業利益率の電力系同業他社比較:連結）

▶ 2021年度の営業利益率は5.1%で同業他社平均より低位置

売上高と営業利益率(2020年度・2021年度)



30

Copyright©2022CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

参考情報（中電工グループの概要）

＜連結子会社＞

会社名	住所	中電工の議決権比率	主な事業
三親電材㈱	広島市	50.03%	電気機器・工事材料の販売、電気通信工事等の施工
中工開発㈱	広島市	100.0%	保険代理、リース
㈱イーバック広島	広島市	100.0%	電気・空調管工事等の設計・積算
㈱中電エテクノ	広島市	100.0%	配電線工事の施工
㈱中電工エレテック広島・島根 ※1	広島市	100.0%	電気工事等の設計・施工
㈱中電工エレテック岡山・鳥取	岡山市	100.0%	電気工事等の設計・施工
㈱中電工エレテック山口 ※2	山口市	100.0%	電気工事等の設計・施工
杉山管工設備㈱	横浜市	100.0%	空調管工事等の設計・施工
早水電機工業㈱	神戸市	100.0%	電気工事等の設計・施工
㈱昭和コーポレーション	東京都	100.0%	熱絶縁工事の設計・施工・監理、断熱配管支持金具の製造・販売
CHUDENKO(Malaysia)Sdn.Bhd.	マレーシア	100.0%	電気工事等の設計・施工
CHUDENKO ASIA Pte.Ltd.	シンガポール	100.0%	子会社の運営管理
RYB Engineering Pte.Ltd.	シンガポール	70.0%	電気工事等の設計・施工

※1 2021年7月、株式会社広島エレテックが株式会社島根エレテックを吸収合併し、商号を変更しています。

※2 2021年4月、株式会社山口エレテックが商号を変更しています。

＜非連結子会社＞

㈱ベリーネ	浜田市	66.5%	農業に関する事業
㈱中電ワールドファーム	広島市	92.3%	農業に関する事業

31

Copyright©2022CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

参考情報（SDGsへの取り組み）

SDGsで掲げる17の目標等を参照し、4つの課題を選定。

当社の事業活動を通じ、ステークホルダーの期待に応えていくとともに、SDGsの実現を目指す。

課 題	中期経営計画における取組み
安全とコンプライアンスの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 重大災害再発防止対策の実施状況の確認と基準ルールの徹底 ▶ 現場に即したリスク低減と不安全行動の排除 ▶ コンプライアンス意識の浸透に向けた教育の継続実施 ▶ 「心と体の健康管理」の充実 ▶ 新型コロナウイルス等の感染症予防対策の実施
安心・高品質な設備の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 高品質な電力設備工事および迅速な災害復旧対応 ▶ 地中線工事、自営線工事の取組み強化 ▶ 工程内検査等の品質管理体制の充実・強化 ▶ お客さまとのコミュニケーションの充実による迅速できめ細やかな対応 ▶ DXの推進による生産性向上 ▶ 技術研究開発の促進
脱炭素社会の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 太陽光発電等の再エネ案件を中心とした環境関連ビジネスへの参画 ▶ 自家消費型太陽光PPA事業 ▶ ZEB・ESCO等、省エネ提案の取組み強化 ▶ 自社での脱炭素の取組み
人材育成と多様性社会の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ グループ全体での技術・技能者の確保・人材育成の推進 ▶ 中電工協会・グループ企業との連携強化 ▶ 中電工協会会員への技術教育等のフォロー ▶ 働き方改革の継続および実践、働きがいのある職場の形成 ▶ ワーク・ライフ・バランスおよびダイバーシティの推進

Copyright©2022CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

将来見通しに関するご注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 **中電工**

〒730-0855

広島市中区小網町6番12号

TEL: 082-233-9034

FAX: 082-234-8075

E-mail: kikaku@chudenko.co.jp

担当: 企画本部 経営企画部 (IR担当)